

市民が望む福祉、教育、まちづくり みなさんの声と願いでがんばる

日本共産党 の4議席

格差拡大の小泉「改革」に明確な審判を下した7区補選。井崎市長は「小泉改革継続」の自民候補を公然と応援しました。市政でも、新線沿線開発最優先の「開発型政治」と、市民には痛みおしつけの「改革」路線を推進しています。日本共産党市議団は、市民の立場で市政をきびしくチェックしています。

増税、国保・介護の負担増！ くらしに圧迫のH18年度予算

いぬい紳一郎議員



6歳まで医療費で医療費助成拡大など、一部に市民の都市計画見直しでは、流山市がたてた将来人口予測の大幅な削減が見込まれるなど、見直しも採算性もない中で、やみくもな事業推進は矛盾を広げています。

さらに、「官から民へ」「小さい市役所」と、職員数を大幅に削減。「耐震偽装」で噴出した「公の責任」が問われることに。職員の士

障害者に過酷な負担増

小田桐たかし議員



「障害者自立支援法」が4月から一部実施

（本格実施は10月から）されました。法律の名前に反し、障害者が人間らしく生きていくために必要な全ての支援に費用負担が生じる

また、聴覚障害者や手話サークルの方々が提出した手話通訳の無料化を求める陳情は、全会一致で採択されました。



必要ない小山小移転

高野とも議員



流山のおたかの森駅近くにある小山小学校

の移転計画がもちあがり、保護者や教職員から「なぜ移転しなければならないの？」という不安と疑問の声があがっています。

駅前と周辺を市の中心核にして、商業地域として利益を生み出すためには、小山小学校が邪魔だということです。

学校と福祉会館建設の手法は

「PFI」??

学校教育まで民間任せに

小山小学校や福祉会館などの複合施設。建設手法の「PFI」とは、民間の資金力を使う安上がりな公共事業と言われています。管理・運営まで民間に委ねては、教育への公的責任は果たせません。

柏市では全会一致で否決

柏市では、PFIの事業計画が、昨年12月議会に全会一致で否決され、市長も導入を断念しています。



遅れている松ヶ丘、向小金地域 公共下水道の早期整備を

安西孝之議員



市の下水道普及率は56.8%（H16年度末）。市内格差という点からも優先度を配慮すべき」との追求に、当局は「いま東部地域を優先している。松ヶ丘、向小金全域を終わらせるに

新線沿線整備が本格化する一方、既成市街地の下水道整備が遅れています。とくに松ヶ丘、向小金など東部地域では、「いつたいつまで待てばいいのか」との

身近な要求実現

ケイホク江戸川台店前に歩行者信号設置

高野とも



流山駅トイレの改修が市の計画に

いぬい紳一郎



初石地域にぐるりんバス運行を約束

小田桐たかし



古間木地域にカーブミラーを設置

安西孝之

